

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら



市報

Matsuyama まつうら



市の花
つばき

2011
September

9

平成 23 年

No.69

特集

この夏、九州大会やインターハイに挑んだ
松浦のトップアスリートたち

■主な内容— Contents —

まつうら輝（キラリ）人……………	16
松浦の民話……………	18
Tomorrow—明日へのバトン—……………	32





特集

この夏、九州大会やインターハイに挑んだ
松浦のトップアスリートたち

スポーツの夏。

この夏も市内の中学生や高校生が

大きな活躍を見せました。





御厨中学校野球部

- 監督 田中亮太郎
- コーチ 川上利幸
- 主将 久家伸也
- 部員 31人

01【九州中学校体育大会出場】 軟式野球

7月23日～25日、長崎市総合運動公園かきどまり野球場で開かれた県中学校総合体育大会軟式野球。御厨中学校野球部は、2回戦からの出場でした。

2回戦で広田中（佐世保市）を6-4、準々決勝で片淵中（長崎市）を4-1と、いずれも見事な逆転劇で勝利をものにしました。準決勝では中里中（佐世保市）に2-0と完封勝ち。決勝は大野中（佐世保市）と対戦し、延長10回、5点差をはね返す劇的な逆転サヨナラ勝ちを収め優勝。先取点を取られても決して諦めず1球1球を大切にしてきた同校野球部が、軟式野球において、郡市対抗から学校対抗に制度が変わった昭和61年度以降初めてこの松浦に優勝旗を持ち帰ってきました。

九州大会は、長崎市総合運動公園かきどまり野球場などで開かれました。御厨中は8月5日、沖縄県代表の宮古島市立北中と対戦。御厨中は、北中のヒット数4本を上回る5本のヒットを放ちましたが、惜しくも初戦で敗退しました。しかし、九州大会開会式での御厨中の入場行進は、他チーム保護者や観客、関係者から絶賛され、久家主将の選手宣誓は、長崎県中体連軟式野球専門部長をはじめとする関係者から「これまでで最高の選手宣誓だった。ありがとう」と言われるほどの立派なものでした。試合では1回戦で敗退したものの、その試合に臨む姿勢は優勝にも勝るものがあり、多くの人に感動を与えてくれました。



川中 碧君

志佐中学校 3年生

02【九州中学校体育大会準優勝】 空手道

川中碧君が出場した県中学校総合体育大会空手道競技男子個人形の部は、7月23日、長崎日大高等学校（諫早市）で行われ、川中君は2回戦から出場しました。

5人の審判員の旗表示により過半数の票を獲得した方が勝利となるもので、2回戦から決勝までの4試合中、相手に旗が上がったのは準々決勝でのたったの1本のみ。あとはすべて5-0の圧倒的な強さで優勝し、九州大会への切符を手に入れました。

九州大会は、8月6日、7日、北九州市立総合体育館で行われました。1回戦、2回戦とも4-1で勝利し、準々決勝では5-0、準決勝では4-1と順調に勝ち進みました。そして迎えた決勝は沖縄代表と対戦。結果は1-4で敗れましたが、堂々の準優勝でした。小学校1年生から続けてきた空手道。川中君は中学最後の今大会をひとつの節目ととらえ練習を重ねてきました。

特別な想いで臨んだこの大会を、九州大会準優勝という素晴らしい成績で終えた川中君は、「優勝しなかったけど練習したことを出し切ったので悔いはありません。いい結果を残して終えることができ、うれしく思います」と言い、今後の目標を「全国制覇です。さらにアジア大会、世界大会と目標を上げて練習を重ねていきたいです」と、次の新たな目標に向かって練習に汗を流していました。

031【インターハイ出場】 自転車競技 鹿町工業高等学校



山内 健治 君

● 2年生 ● 御厨中学校出身



山口 力斗 君

● 3年生 ● 今福中学校出身



山口 龍也 君

● 2年生 ● 今福中学校出身

6月17日～20日に大分県別府市別府競輪場で行われた全九州高校体育大会で、鹿町工業高等学校自転車競技部に所属する市内中学校出身の3人がインターハイ出場を決めました。決めたのは、山内健治君と山口力斗君、龍也君兄弟です。

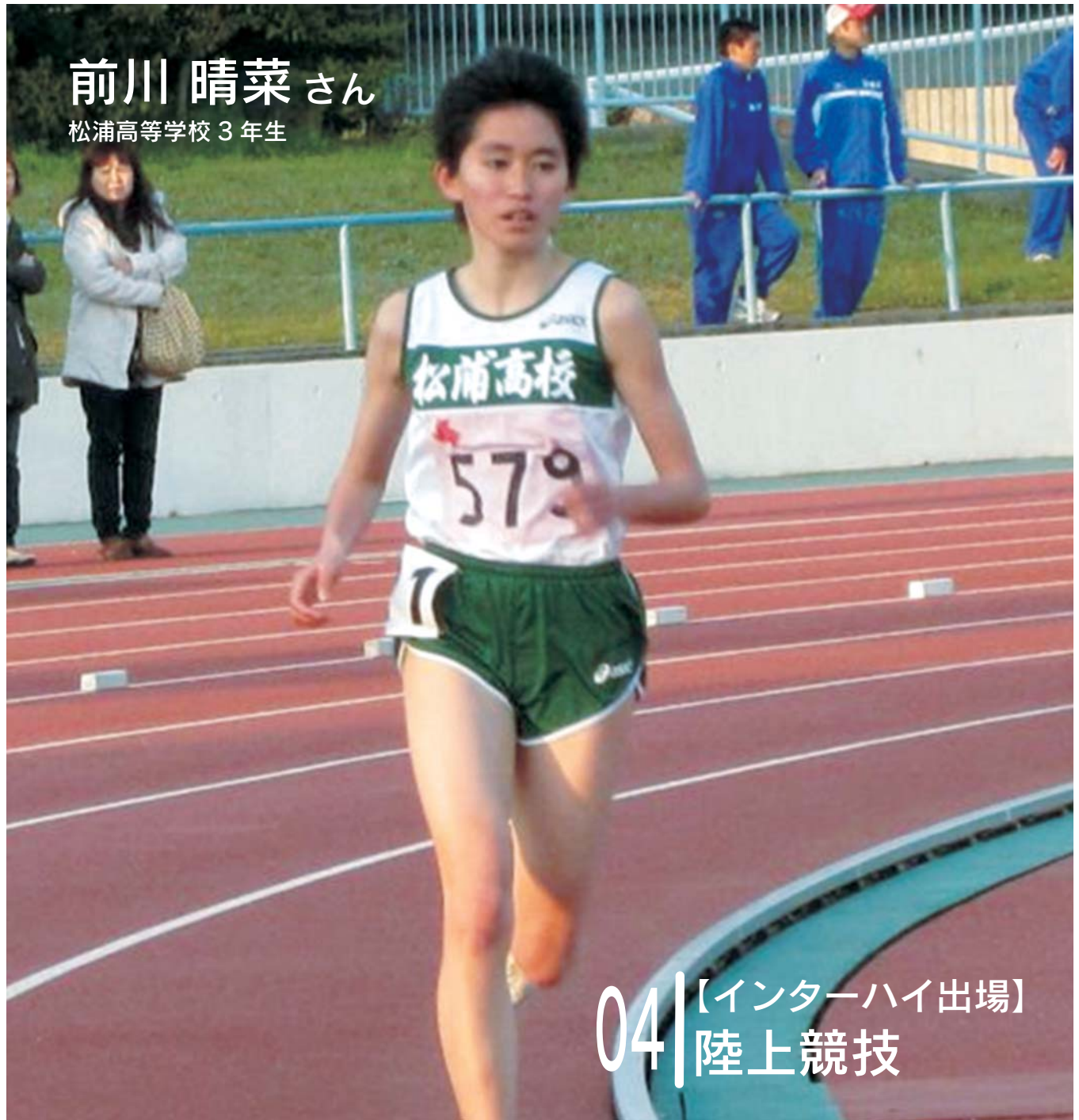
山内君は、1kmタイム・トライアルで1分11秒01のタイムで7位に入賞し、山口力斗君はケイリンで7位に入賞しました。力斗君の弟、龍也君は、3kmインデヴィデュアル・パシシュートで3分46秒36のタイムで3位入賞、4kmチーム・パシシュートの団体種目にも出場し、4分38秒02のタイムで2位入賞を果たしました。

インターハイ自転車競技は8月9日から12日まで、秋田県美郷町で開催されました。山内君が1kmタイム・トライアルで14位、山口力斗君はケイリンで準決勝まで進みました。山口龍也君は3kmインデヴィデュアル・パシシュートで21位、団体4kmチーム・パシシュートでは同校自己最高の4分36秒563をマークし、6位入賞しました。

3人はインターハイ出場の感想を「満足できる内容でなかった。この悔しさを忘れず来年優勝できるように頑張りたい」(山内君)、「団体では先輩方と走る最後のレースだったので精一杯頑張った。入賞できてよかった」(山口龍也君)、「決勝に行けず悔いは残ったものの、3年間頑張って、インターハイまで出場できてよかった」(山口力斗君)と話していました。

前川 晴菜 さん

松浦高等学校 3年生



04 【インターハイ出場】 陸上競技

長崎県高校総合体育大会陸上競技女子3千^{はろ}円で優勝した前川晴菜さんは、6月16日から19日まで行われた全九州大会に出場しました。会場は、県高校総体と同じ長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場。19日に出場した前川さんは、9分37秒28の記録で6位に入賞し、インターハイ出場を決めました。

8月3日から7日まで岩手県の北上市で開催されたインターハイ陸上競技の女子3千^{はろ}円は6日に行われ、結果は9分40秒60で予選9着でした。

前川さんは「九州大会では緊張のため自分の力を十分に出すことができませんでした。それでも入賞できたのは、澤田先生のご指導はもとより地域の方々の応援や、体調の面でお力添えをいただいた澤田先生の奥さん、坂口こどもクリニックの坂口先生をはじめとする看護師の方々のおかげです。とても感謝しています。

インターハイでは、現在の自分の力を出せたと思います。しかし、全国にはまだまだ太刀打ちできないこともわかりました」と高校総体を振り返りました。

卒業後、実業団に入ることが決まっている前川さんは「日本のトップを目指して努力していきます」と力強く抱負を語りました。

受賞おめでとうございます

各表彰者を紹介します。

少年補導活動功労表彰

松浦地区少年補導員

連絡協議会



松浦地区少年補導員連絡協議会（川畑喜久雄会長）が、地域の非行防止活動に取り組み、少年の非行防止と健全育成への功績が認められ、少年補導活動功労表彰を受賞しました。同会は、松浦警察署管内で活躍する22人の少年補導員を会員として、街頭補導や防犯パトロールの実施、振り込め詐欺の被害抑止や防犯意識の向上のための啓発活動など、安全・安心で健全なまちづくりのため、会員が一丸となって活動に取り組んでいます。

少年補導永年功労表彰

村尾

勲しゅんさん

（調川・江口2、66）



7月16日に時津町で開催された第31回長崎県少年補導員大会において、調川町の村尾勲さんが少年補導永年功労表彰を受賞しました。村尾さんは、平成12年9月から少年補導員として長崎県警察本部長から委嘱を受け、現在も活躍しています。多年にわたり松浦署管内における少年の非行防止と健全育成のため献身的に尽力された功績が認められ、今回の受賞となりました。

ながさき西海農協松浦地区御厨ぶどう品評会表彰者

第36回ながさき西海農協松浦地区御厨ぶどう品評会が8月9日、ながさき西海農協御厨支店で行われました。

御厨ぶどうは、星鹿半島を中心に16戸の農家が約6%のハウスで「巨峰」と「安芸クイーン」を栽培しており、県内市場に出荷しています。

同品評会は、生産農家の生産技術向上などを目的に毎年開催。今年は、市内から42点の出品がありました。

受賞者は次の通りです（敬称略）。

- 【最優秀賞・県知事賞】 山崎英紀（星鹿・牟田）
- 【1等賞・松浦市長賞】 白石久夫（星鹿・牟田）
- 【1等賞・全農長崎県本部長賞】 福田集一（星鹿・牟田）
- 【2等賞・長崎大同青果賞】 末武 厚（御厨・大崎下）
- 【2等賞・佐世保青果賞】 大野勝三（星鹿・牟田）
- 【長崎県県北振興局長賞】 本山雄一（星鹿・下田）



松園さくよし作好さんが

第七管区海上保安本部長表彰を受賞

松園作好さん（福島・福崎、64）が、第七管区海上保安本部長表彰を受賞しました。

松園さんは、長年にわたり佐賀県水難救済会の役員として同会の育成に努め、水難救済会事業を推進。海上における人命財産の救護に多大な貢献をしたとして表彰されたものです。

8月3日、伊万里海上保安署で行われた伝達式で、松園さんは伊万里海上保安署長から表彰状を受け取りました。





夏休みの思い出アルバム



今年も市内各地域で夏祭りや花火大会、伝統行事などが行われ、多くの住民や帰省客などが、いろいろなイベントに参加。楽しい思い出を作りました。



7月30日

疫神社夏祭り今福花火大会



8月12日

モンゴル村夏祭り



8月14日

ふくしま夏祭り

8月15日
志佐町納涼花火大会





8月15日
牟田ジャンガラ



8月15日
星鹿ジャンガラ



8月16日
青島幟さし

鷹島町と福島町で国内交流

—ホークス交流と三福島交流—

●鷹島町でホークス交流

8月8日から12日にかけて、北海道鷹栖町と本市の小学生がホークス交流を行いました。

この事業は、夏休みに鷹栖町の児童が本市を訪れ、冬休みに本市の児童が鷹栖町を訪問し、互いの環境の違いや地域文化の違いを体験し交流を図ることを目的に行われています。

今回は鷹栖町の児童6人が、ホームステイ先の児童と元寇の史跡巡りや海水浴、モンゴル村ゲル宿泊を体験しました。また9日の登校日にも一緒に登校し、平和学習に参加しました。



●福島町で三福島交流

8月8日から11日にかけて、長野県木曾町と本市の中学生が三福島町生徒学習交流を行いました。

この事業は、北海道福島町、長野県木曾町、本市の間で行われている中学生を対象とした交流事業で、広い視野と豊かな郷土愛を持つ人材の育成を目的として行われています。今年は夏に木曾町の生徒が本市を訪問し、冬には本市の生徒を木曾町と北海道福島町へ派遣する予定です。

今回は、木曾町の7人の生徒が、市内の家庭にホームステイし、調川中学校訪問や魚釣り、市内見学などをして交流を深めました。



感謝の気持ちで交通安全を呼び掛け

松浦市柔道協会

松浦市柔道協会（山本勝治会長）が7月16日、道の駅松浦海のふるさと館前で交通安全啓発活動を行いました。

同協会は、日ごろから練習場として松浦警察署の道場を利用していることもあり、そのお礼を兼ねて夏の交通安全運動期間に合わせシートベルト着用などの啓発活動を計画。この日は、同協会に所属する11人の子どもたちが、松浦警察署と松浦市交通安全協会の応援を受けながら、啓発チラシや啓発グッズを車のドライバーなどへ手渡し、交通安全を呼び掛けました。



まちの話題

Matsuura City Topics

五穀豊穡と無病息災を願って

田ノ平浮立

志佐町田ノ平地区に古くから伝わる「田ノ平浮立」が7月15日、田ノ平祇園神社で奉納されました。

この行事は、五穀豊穡や無病息災を祈願する300年以上の歴史を持った伝統行事で、本市の無形文化財に指定されています。

この日は田ノ平浮立保存会（久田徹彦会長）の男衆が笛や鉦、太鼓を奏で、女衆があやとりを手に踊りを披露。また、見学に来ていた上志佐小学校の5、6年生に、地域住民が踊りや鉦の打ち方などを指導しました。



青少年の健全育成と非行防止を呼び掛け大会開催

第5回松浦地区防犯小学生バレーボール大会・第34回県バレーボール小学生大会松浦地区予選大会（松浦地区少年補導員連絡協議会、市小学生バレーボール連盟、松浦警察署主催）が7月18日、文化会館で開催され、大会に参加した市内8チーム、約80人は、チームメイトや家族の声援を受け、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

なお、女子上位2チームは8月に行われた県大会に松浦地区代表として出場しました。

【1位】 泉（志佐小） **【2位】** 大崎（大崎小）

【3位】 飛鳥（今福小）、福島（福島小）



防犯バレーボール大会・防犯ソフトボール大会

第22回松浦地区防犯少年ソフトボール大会（松浦地区少年補導員連絡協議会、松浦警察署主催）が7月23日、24日の両日、市民運動公園で開催されました。

大会には市内から6チーム約100人が出場し、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

なお、上位1チームが8月に時津町で行われた県大会に松浦地区代表として出場しました。

【1位】

松浦フェニックス
SBC

【2位】

今福少年ソフト

【3位】

大崎少年ソフト
ボールクラブ、
星鹿少年ソフト



志佐小学校が8位入賞

交通安全子ども自転車長崎県大会

第36回交通安全子ども自転車長崎県大会(長崎県警察、財団法人長崎県交通安全協会、各地区交通安全協会主催)が7月27日、県立総合体育館で開催され、本市から志佐小6年生4人が出場しました。

同大会は、自転車競技を通じ、児童に交通安全への興味と関心を持たせ、交通知識を身に付けさせることなどを目的に開催。学科テストと実技テストの成績により順位を決めるものです。

団体の部には県内から23チームが出場し、同小は8位に入賞しました。



力をあわせ和船競漕

星鹿町みなと祭り

星鹿町青少年健全育成会(香林亮善会長)主催の第6回星鹿町みなと祭りと和船競漕大会が星鹿港で開催されました。

大会には、4部門に24チームが出場。長さ8尺、幅2尺の木造和船に5人~10人が乗り込み、3隻が往復約240尺のコースで速さを競いました。思うように進まずコースから大幅にはずれ、誘導船から連れ戻される場面もあるなど会場は大いに盛り上がりました。上位の結果は次の通りです。

- 【地区対抗(三世代の部)】①北久保 ②牟田 ③大石
- 【地区対抗(一般の部)】①下田 ②牟田 ③大石
- 【団体対抗(一般の部)】①星老会 ②星同SP ③イケメンズ
- 【団体対抗(女性の部)】①御厨中ソフトテニス部 ②星鹿地区女性 ③牟田レディース



笑い音楽の愉快なひととき

ミュージック★クラウンショー 松浦公演

第16回長崎県子ども舞台芸術祭典、「ましゅ&Kei」による『ミュージック★クラウンショー』松浦公演(松浦子ども舞台芸術祭典実行委員会主催)が7月16日、文化会館で開催されました。

この日集まった子どもや保護者など約200人は、2人が繰り広げる楽器を使ったコミカルなパフォーマンスに釘付け。会場内は、笑い声や手拍子に包まれ大いに盛り上がりました。



地域ぐるみで子育てを考えよう

松高創立50周年特別企画

松浦高校PTCA懇談会・講演会が7月24日、「親子で取り組む共学・共育~地域と共に未来を拓く~」をテーマに、きらきら21で開催されました。

この日は、「21世紀の能力~悪戦苦闘能力を身につけよ~」と題して、九州ルーテル学院大客員教授の大畑誠也先生が講演を行いました。

大畑先生は「21世紀は、総合的な人間力が求められる時代。いいことばかりはない。苦勞に立ち向かう能力を身につけることが大切」とし、熊本県の高校改革に取り組んだ校長時代の経験を基に話をしました。

この日参加した保護者や教員など約70人は、メモを取るなどしながら熱心に話しを聞いていました。



被災地の復興を願って

東日本大震災復興支援チャリティイベント きらきら☆公演

市内のボランティアグループ5団体（子ども劇団どんぐり、MAM、おはなしの会ポケット、どれみクラブ、ボランティアグループ赤い風せん）が7月31日、きらきら21で東日本大震災復興支援のチャリティ公演を開催しました。

この日は、各団体がそれぞれに趣向を凝らしたコーラスや演奏、演劇などを発表し、会場を訪れた約120人の観客と一緒にダンスを踊ったり手話をしながら歌ったりして会場内は大いに盛り上がりました。

受付や会場内には募金箱が置かれ、この日集められた義援金約67,000円は日本赤十字社を通じて、被災地へ送られました。



地域文化の振興のために

平成23年度芸術文化公演

松浦市松浦文化協会（福本正樹会長）主催の芸術文化公演が7月30日、きらきら21で開催されました。

この日は、市生涯学習課課長補佐の中田敦之さんあつゆきによる「松浦の史跡を訪ねて」と題した講演と面谷郁子おもたに いくこさんによるひとり芝居「花いちもんめ」が行われました。

この日集まった市民など約100人は、講話とスライド画像により松浦の歴史に触れるとともに、ひとり芝居では、満州を舞台に、戦争によって夫と息子を亡くし、娘を中国に残したまま帰国した母親の苦悩と悲しみを描いた物語に思わず目頭を押さえる人もいました。



いじめをなくそう

児童代表者会議・生徒代表者会議

市内の小中学校の代表者がいじめ問題について意見交換をする代表者会議が開かれました。

各代表者会議は、いじめ根絶を目的として、市教育委員会が毎年開催しています。

【児童代表者会議（なかよし松浦っ子会議）】

7月29日、市民ホール

市内の小学校12校の児童代表者や保護者など約60人が参加。議長団として志佐小学校の児童が会議を進めました。各学校からは、いじめ根絶に向けた全校児童参加の交流集会やあいさつ運動などの実践発表がありました。また今回初めての取り組みとして、各学校から持ち寄ったスローガンを基に、市の統一スローガンを「やさしい声かけニコニコ笑顔 いつもなかよし松浦っ子」に決定し、今後の各学校でのいじめ根絶の取り組みに生かすこととしました。



【生徒代表者会議（リーダーズミーティング）】

8月1日、きらきら21

市内の中学校7校の生徒代表者や保護者など約50人が参加。会議では調川中学校の生徒代表が議長団を務めました。

それぞれの学校でのいじめ根絶に向けての取り組みや生徒会活動、各学校ごとに選ばれた標語の発表などが行われ、発表後には、互いの取り組み事例や発表方法などについて質問をしたり評価をしたりしながら、活発に意見を交わしていました。



大切に使います

御厨小学校舎・運動場落成式

御厨小学校校舎・運動場の落成式が8月7日、同校体育館で行われました。

昭和36年～昭和40年に建設された旧校舎は、老朽化が進んでいたことから、市が鉄筋コンクリート2階建て新校舎を建設。昨年8月に完成し、その後旧校舎を解体し新しい運動場を整備しました。

この日は、同校児童や保護者、関係者など約140人が出席。落成を祝いました。

同校6年の橋本沙弥香^{さやか}さんは、「工事に携わった多くの方の汗や苦勞に応えられるよう勉強に運動に頑張ります。みんなの笑顔とみんなを見守る校舎をずっと守っていきます」と児童を代表してあいさつを述べました。



岡本さんが水泳の講師に

まつうら出前講座子ども編

市民や市職員などが講師を務める「まつうら出前講座」の子ども編が8月1日、星鹿小学校プールで行われ、志佐中3年の岡本志穂^{しほ}さんが水泳講座の講師を務めました。

この日受講したのは、学童保育に通う星鹿小の児童14人。児童は岡本さんの指導を受けながら、クロールや平泳ぎなどを楽しそうに練習していました。

岡本さんは「泳げなかった子どもたちも次第に泳げるようになり、参加した子どもたちが、だんだん笑顔になってくれたことが嬉しかったです」と話していました。



松浦のおいしい味覚をどうぞ

【メロンまつり】

松浦メロンまつり（ながさき西海農協松浦地区メロン部会主催）が7月30日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、アールスメロンが販売されました。

同まつりのアールスメロンの販売は、夏のギフト向けに企画されたもので、今回が初めての試み。北川眞二^{まこと}部会長は「今年も高品質の良いメロンができました。今後もこのまつりを続け、定着させていきたいですね」と意欲を見せました。

この日は、販売開始前から多くの買い物客が並び、用意された約700ケース（1ケース2個入り）がすぐに完売するほどの盛況ぶりでした。



メロンまつり・ぶどう祭り

【ぶどう祭り】

御厨ぶどう祭り（ながさき西海農協松浦地区御厨ぶどう部会主催）は8月6日、7日の両日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、「巨峰」と「安芸クイーン」の販売が行われました。

今年のぶどうも糖度が18度以上と高く、こくのあるおいしい出来とのこと。会場は、品質の良いぶどうを買い求めようという買い物客でにぎわっていました。





【男子】

種目	別	1位	記録	2位	3位
100 [㈬]	小3	富森 匠 (今福)	16秒7	富野 脩太 (大崎)	久家伸一朗 (星鹿)
	小4	川久保尚輝 (調川)	15秒7	山口 龍一 (志佐)	鬼塚 秀斗 (上志佐)
	小5	池田 昂太 (佐々)	15秒5	水清田健成 (世知原)	朝永 隼人 (佐々)
	小6	金子 剛己 (今福)	13秒9	朝山 憲太 (世知原)	澤田 竣介 (上志佐)
	中1	吉井龍太郎 (吉井)	13秒3	佐竹 駿 (調川)	木山宗一郎 (田平)
	中2	濱崎 康平 (佐々)	12秒2	村尾 紀明 (佐々)	熊丸 一平 (佐々)
	中3	田代 裕也 (佐々)	11秒8	牧山 敬太 (吉井)	引地 卓也 (御厨)
	一般	吉住 正和 (鷹島)	12秒8	久田 信聡 (志佐)	
200 [㈬]	中1	吉井龍太郎 (吉井)	27秒8	木山宗一郎 (田平)	
	中2	村尾 紀明 (佐々)	25秒9	熊丸 一平 (佐々)	久保田 匠 (調川)
	中3	田代 裕也 (佐々)	25秒0	牧山 敬太 (吉井)	引地 卓也 (御厨)
1000 [㈬]	小5	池野 竜生 (星鹿)	3分41秒3	門 龍希 (鷹島)	吉元 成 (田平)
	小6	福田 拓也 (佐々)	3分22秒1	丸田 蓮 (横岩)	山口 勢矢 (世知原)
1500 [㈬]	中1	久家 椋太 (御厨)	4分44秒5	堤 真人 (志佐)	中山 紘彰 (調川)
	中2	鬼塚 翔太 (志佐)	4分52秒4	辻田 祐哉 (吉井)	吉永 拓馬 (吉井)
	中3	松下 立 (志佐)	4分30秒7	森 勝彦 (御厨)	福田 将吾 (志佐)
	一般	松尾 隆博 (江迎)	4分48秒6		
3000 [㈬]	中学共通	中山 繕勸 (調川)	9分55秒6	山口明津也 (調川)	前田 寛大 (志佐)
	一般	松尾 隆博 (江迎)	10分10秒0	梅川 靖章 (今福)	大塚 純司 (志佐)
走幅跳	5・6年共通	山口 新 (調川)	4 [㈬] 02	門 龍希 (鷹島)	本山 稀一 (調川)
	中学共通	山口武三志 (調川)	5 [㈬] 18	有川 歩 (佐々)	木寺 悠太 (佐々)
	一般	吉住 正和 (鷹島)	5 [㈬] 08		
400 [㈬] リレー	小学	今福小A (金子・志水・香嶋・福井)	1分02秒0	※ 上志佐小 (横田・大畑・福井・澤田) 世知原 JAC A (鴨川・久住呂・山口・朝山)	
	中学	佐々中 (熊丸・濱崎・村尾・田代)	50秒2	調川中A (山口・久保田・久保川・富森)	調川中B (佐竹・中山・深見・東)

※ 2位：2チーム同タイム

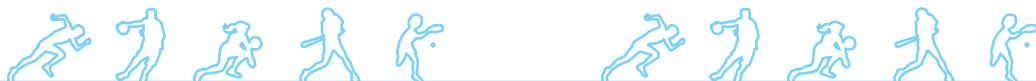
【女子】

種目	別	1位	記録	2位	3位
100 [㈬]	小3	湊 莉奈 (志佐)	16秒9	山口 未結 (猪調)	小賦 麗 (星鹿)
	小4	山田 彩季 (口石)	16秒3	手塚 碧衣 (世知原)タイ	椎山 摩耶 (鷹島)
	小5	濱田 愛唯 (歌浦)	15秒5	鳥羽 彩夢 (佐々)	宮本 幸乃 (調川)
	小6	谷口 彩華 (佐々)	15秒2	安達 絢音 (佐々)	東川 佳湖 (志佐)
	中1	門畑 綾花 (鷹島)	13秒8	大石 有紗 (田平)タイ	山口 そよ (田平)
	中2	伊東 実穂 (佐々)	13秒4	棚橋 希望 (佐々)	川下 愛美 (佐々)
	中3	青木 紗波 (鷹島)	14秒9	上田 麻琴 (田平)	
200 [㈬]	中1	大石 有紗 (田平)	30秒2	山口 そよ (田平)	池田 未玖 (佐々)
	中2	伊東 実穂 (佐々)	29秒1	棚橋 希望 (佐々)	川下 愛美 (佐々)
	中3	上田 麻琴 (田平)	32秒9		
1000 [㈬]	小5	濱田 愛唯 (歌浦)	3分46秒5	大村 早和 (口石)	浜崎 亜美 (星鹿)
	小6	内野 紅映 (口石)	3分31秒5	黒崎 寛子 (佐々)	日野 綾美 (調川)
1500 [㈬]	中1	大原 知夏 (御厨)	5分25秒5	高田真亜子 (調川)	大久保瑛美 (佐々)
	中2	浅田 彩香 (御厨)	5分31秒6	満行奈々美 (田平)	岩佐 理子 (調川)
	中3	武尾 留花 (志佐)	5分22秒2	高田ひなこ (調川)	宮本 杏樹 (佐々)
走幅跳	5・6年共通	川原 七海 (田平)	3 [㈬] 51	鳥羽 彩夢 (佐々)	
	中学共通	永田希良来 (鷹島)	4 [㈬] 54	豊島 伶那 (田平)	
400 [㈬] リレー	小学	佐々小A (鳥羽・安達・藤本・谷口)	1分03秒9	今福小A (太田・山口・山本・宮城)	口石小B (大石・坂本・加賀屋・内野)
	中学	佐々中A (棚橋・川下・福田・伊東)	59秒3	佐々中B (横田・川副・上野・田中)	鷹島中 (門畑・内田・中川・門)

第28回松浦市陸上選手権大会

第28回松浦市陸上選手権大会(松浦市陸上競技協会主催)が7月17日、松浦市民運動公園で開催されました。今年も本市近郊にも呼び掛け、約380人が出場しました。上位の結果は次の通りです(敬称略)。※青字は大会新記録。





松浦衛生組合が5連覇

第24回松浦市労政協親善ソフトボール大会（松浦市商工業労政推進協議会主催）が7月20日から28日にかけてニッチツグラウンドで開催され、松浦衛生事業協同組合が5連覇を果たしました。

同大会は、勤労者相互の親ぼくと体力向上を図ることを目的に、毎年開催されています。

今大会には市内の事業所から19チーム、約410人が参加。元気いっぱいのプレーで親ぼくを深めました。上位の結果は次の通りです。

【優勝】松浦衛生事業協同組合

【準優勝】住商エアバッグ・システムズA

【第3位】中興化成工業SC部



各競技で熱戦！松浦市民体育大会

第6回松浦市民体育大会が、7月31日のバドミントンを皮切りに始まりました。バドミントン競技の結果は、次の通りです（敬称略）。

【バドミントン】7月31日 文化会館

〈男子Aクラス〉

- ①長岡 学・林田登志男
- ②満岡司良・末永和彦
- ③田口雅博・木佐貫翔悟

〈男子Bクラス〉

- ①大瀬良秀昭・木下敏之
- ②松瀬竹虎・福田達也
- ③長谷 学・井手純和

〈男子Cクラス〉

- ①山本勝國・前田初男
- ②釜沢孝輔・吉元忠輔
- ③瀬戸和樹・川久保雄介

〈女子Aクラス〉

- ①濱本奈央・松永尚子
- ②田中百恵・福本晴美
- ③川本明美・中村行子

〈女子Bクラス〉

- ①和田暁美・中村真知子
- ②児玉夕子・松江里佳
- ③浦上紳子・小畑千鶴子

〈女子Cクラス〉

- ①辻本真衣・畑津由布子
- ②前田和枝・柴田澄江
- ③平田秋子・前田知美

福島町で一般卓球大会

第41回福島町一般卓球大会（市体育協会福島支部（卓球部）主催）が8月7日、福島体育館で開催されました。

同大会は団体戦と個人戦の2部門で行われ、22チーム約120人の選手が参加しました。

上位の結果は以下の通りです（敬称略）。

〈団体戦〉

【優勝】播磨釜A

【準優勝】喜内瀬

【3位】土谷A

【敢闘賞】伊万里釜A

〈個人戦〉

男子Aクラス

【優勝】原口 貴志

【準優勝】樋口 勇次

【3位】滝野 昭吾

【3位】中山 愛斗

男子Bクラス

【優勝】大河内文人

【準優勝】吉田 進一

【3位】松浦 寛二

【3位】大河内祐作

女子Aクラス

【優勝】池田由美子

【準優勝】木寺由記子

【3位】前田志穂里

【3位】横山 祐子

女子Bクラス

【優勝】前田なぎさ

【準優勝】川上 郁子

【3位】紙本 桃花

【3位】松園有加里

なぎなたニュース

JOCジュニアオリンピックカップ第19回全国中学生なぎなた大会が7月24日、千葉県浦安市運動公園総合体育館で行われ、松浦市なぎなた教室の中学生5人が初めて出場しました。個人試合は1回戦、演技競技は2回戦、団体試合は3回戦でいずれも惜敗し、選手たちはもっと稽古をして来年は上位を目指したいと誓っていました。

【団体試合の結果】

<1回戦>

長崎県ジュニア選抜 2-0 國學院大學栃木クラブ

<2回戦>

長崎県ジュニア選抜 1-1 南砺市なぎなた連盟
(勝本数による)

<3回戦>

長崎県ジュニア選抜 0-1 西原東クラブ



彩りにこだわった創作料理を

今福町出身、太田黒敬さんが、すし技術発表会で金賞受賞。



金賞受賞作品



Interview 太田黒^{たかし} 敬 さん 和食料理人

太田黒敬さんが7月27日、東京ビックサイトで開催された全国すし商生活衛生同業組合連合会主催の「正統すし技術発表会」で、2番目の賞である金賞に見事輝きました。

4年に1度開催されるこの発表会はすし界のオリンピックともいわれ、今回は全国から選び抜かれた32人の料理人が腕を競う中での栄えある金賞受賞でした。

この人に
LOSE UP!
まつうら
輝キラリ
人

Q これまでの経歴を教えてください。

A 高校卒業後、調理師学校に進み2年間勉強しました。その後はハウステンボス全日空ホテル内の中国料理店で1年間働き、4年間「花月」で働きました。

Q 料理の道に進まれたきっかけは何ですか。

A 中学2年のころから料理に興味を持ち始め、高校は北松農業高校の食品科学科を選びました。高校では料理の面白さを再確認でき、自然と料理の道に進みました。

Q 今回の作品の作品名とテーマ、特に力を入れたところを教えてください。

A 作品名は「長崎^{あじさい}味彩菜」です。

長崎産の野菜をふんだんに使った野菜寿司をメインに作りました。いかにおいしく見せるか、彩りには特に気を使いましたね。

Q 金賞受賞の感想をお聞かせください。

A 金賞ではありましたが、まだまだだと感じました。

Q 夢や目標をお聞かせください。

A 今後も創作和食料理を勉強していきたいです。料理はまず視覚で楽しむものだと思いますので、味はもちろんです。彩りには特にこだわっていきたいと思います。



◎ PROFILE

太田黒 敬 さん

(今福町出身、25)

北松農業高校卒業。

現在「ベストウェスタンプレミアホテル長崎」内の和食レストランに勤務。

長崎市在住。

新しいALT ケン・ドブソン先生を紹介します！



ケン・ドブソン

Ken Dobson

オーストラリア出身

【訪問校】

養源小学校、福島小学校、福島中学校、上志佐小学校、御厨小学校

【出身大学】

クイーンズランド大学 (心理学/スポーツ学 専攻)

【趣味・興味があること】

ラグビー、ジム、スノーボード、カッコイイ車、ビーチで過ごすこと、良い本を読むこと

【メッセージ】

松浦の皆さんこんにちは。松浦に来るまでは、この地名を一度も聞いたことがありませんでした。だから、どんなところかとても心配しました。しかし、到着すると、温かい笑顔と温かい心に迎えられました。オーストラリアも美しいところですが、松浦もそうだと思います。私はここに来てとても嬉しいです。私は、ALTとしての仕事を頑張りたいと思うとともに、ここで多くのことを学びたいと思います。まちで私を見掛けたら、どうぞ声を掛けてください。よろしくをお願いします。



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『世界の島々』

パイインターナショナル

島に的をしぼり、選りすぐった美しい写真集が届きました。思わずため息が漏れる、海と大地の織り成す鮮やかなコントラスト。そして、個々の島の持つ独自性はページをめくる楽しみをくれます。この夏、旅行へ行けなかった人も世界の島巡り、癒しの旅を味わってみませんか？



『まりか先生のくらしの中の科学』

文化出版局

「チョコレートとガムをいっしょに食べたら…とけちゃった！」こんなことはありませんか？「マシュマロのふわふわは、何からできてるの？」答えはこの本の中に！科学って難しそう？苦手？いえいえ、くらしは科学であふれています。お料理やお手伝いが得意な人は科学が楽しく、科学が好きな人はお料理やお手伝いをしたくなる「不思議」の答えが詰まった本です。

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どものお気に入りの1冊を紹介します。



志佐町浦免の望月朝子さんと淳ノ介くん
(6歳)、啓佑くん(4歳)、百花ちゃん(1歳)

【お気に入りの本】

『にんたまと11人のとうぞく』尼子騒兵衛/さく ポプラ社(淳ノ介くん)

『恐竜トリケラトプスとスピノサウルス』黒川みつひろ/さく 小峰書店(啓佑くん)

『おふとんかけたら』かがくいひろし/さく ブロンズ新社(百花ちゃん)

【お母さんからひとこと】

「6年前、長男が生まれてから絵本との新しい出会いが始まりました。3人の子どもの好みやとらえ方はそれぞれで、1冊の同じ本でも笑う場所、好きなページは全く違います。また、1冊の本を何度も繰り返し読む子、好きなページを必ず破る子、決まった作者の作品しか読まない子、一人一人に大人には分からないこだわりもあります。そんなこだわりを楽しみながら、今しか味わえない子どもたちとの一時を満喫しています。」

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です！

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、遠い祖先の心や、郷里のぬくもりを少しでも感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

弘安四年（1281年）正月、元のフビライ汗（ハン）は、再び、日本遠征の号令を下しました。

先の文永の役では、十月に日本へおしよせたために、冬の季節風が吹き出す前に引き返さなければならなかったため、今度は海のおだやかな五月から六月にかけてせめること、

松浦の民話⑱

元寇

げんこう

— 弘安の役 —

ていしました。

博多湾では、直ちに激しい戦いが起こりました。日本側の固い守りに手こずった元軍は、松浦地方の鷹島付近の海上で船を止め、まだ到着していない、十万の江南軍を待つことにしたのでした。

「どうだ上陸するような動きはあるか。」

「いや、いつか来る気配はないぞ。ただ、何かを待っているようだ。」

元の軍船九百せきは、広い伊万里湾をうずめて、静かに停はくしていきます。

にしました。

まず、高麗・蒙古・漢の連合した四方の東路軍は、九百せきの軍船で、対馬から吉岐を襲い、六月六日には博多湾にせめよせて来ました。（鎌倉幕府は、先の文永の役のことから、元軍はもう一度必ずせめて来るにちがいないと予想し、防壁をきずいへ

それに対するかのように、海岸から急にせり上がった山の中腹には、旗指物がいく百、いく千となくひるがえっています。伊万里湾をとり囲む山々には、この地方の松浦党の武士をはじめ、九州各地からかけつけて来た鎌倉御家人たちが、郎党を引き連れて陣をかまえていました。城山にも石壁をきずきました。

元軍は、これは手ごわいと思ったのでしようか、しばらく停はくしていましたが、再び吉岐に上陸し始めました。打ち合わせた期日より大はばにおくれた江南軍を待ちわびて

いる兵士たちを、吉岐の島で休めるつもりだったのでしよう。

「敵は船の長旅と、この暑さに参っているにちがいない。本隊が合流する前に戦おう。」

と、総大将の肥前国守護、少弐経資は考えました。そこで、直ちに吉岐へわたり、こうげきをしかけることになりました。経資は、父の資能と十九さいになる息子の資時を先頭に、六月二十八日の夜、星明りを頼りに、呼子から吉岐へおしわたりました。この時の戦いはたいへんはげしく、経資と資能は負傷し、資時は戦死するほどでした。

この吉岐での戦いの後、待ちに待った十万の江南軍がやって来たので、東路軍は船に乗り平戸方面へ向かいました。三千五百せきに分乗した江南軍は、まず五島列島を襲い、平戸島をあらしました。戦いにつかれた東路軍と、元氣いっぱいの江南軍は、平戸島の沖で合流すると、やがて再び鷹島付近へやって来ました。いよいよ博多湾めがけて総こうげきです。鷹島の周りの海は、元の軍船でふくれあがっています。

「おう、山代どの。これだけの元軍が襲いかかって来たら、防げるかのう。」

と、志佐小次郎祝は、山代栄に話し

かけました。

「吉岐では、わしらがしかけた戦いであったし、向うはつかれてた。それでも戦いは五分五分。御ぞうしの資時どのはうち死になさるし、生き残った者も、手きずのない者はいなかった。」

「そつだな、幕府は何を考えているのだ。関東からは安達盛宗どのが参陣なされているが、それもわずかではないか。この鎮西の地に所領のある御家人だけの力では、とうてい、防ぎきれぬものではない。」

山代栄は、左肩に受けた矢きずの痛みをこらえながら、幕府ののんきさに腹を立てていました。目の下に広がる元の軍船は数千せき。これまでの戦いはほんの序の口です。

それなのにどうでしょう。自分と肩をならべてひかえている松浦党の人々は、みな身内の人を殺され、つかれはて、きずついていました。もうすぐ巨大な元の船団は、博多湾めがけて動き出すでしょう。九州の中心大宰府がせめ落とされるのは、時間の問題のように思われました。

（次号「元寇-神風がふく-」に続く）

中世の松浦 (34) 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡から見つかっている椀は、椀身の中央部付近に2カ所の穴が空けられています。この穴は碓石の幅に合わせであり、穴には樹皮を残したままの棒状の木材(椀擔)が貫通しています。分離型碓石はこの2本の椀擔で挟まれたうえ竹製の縄(竹索)で縛って固定されています。4号椀の碓石には表・裏面の3カ所に彫りこんだ縦溝があることから少なくとも3カ所以上で緊縛されていたと思われます。

写真は4号碓石で、左の碓石は長さ52センチ、椀身側の幅19センチ、椀先側の幅17センチ、厚みは11センチで、重量は20・35キログラムです。右の碓石は長さ52・5センチ、椀身側の幅19センチ、椀先側の幅13センチ、厚みは10センチで、重量は17・75キログラムです。両碓石ともほぼ左右対称で同形状を呈しています。碓石の石材は石灰岩で、椀擔には広葉樹が使用されています。

4号椀の椀身には一辺が17センチの角材を用い、先端から210センチが残っていました。先端には海底でのかかりの役割を果たす椀齒が長さ171センチほど完全に残っていました。

一方の椀齒はフナクイムシの侵食などによって欠損していました。この椀は3号椀の大型戦艦用ではなく小型の上陸用舟艇の椀に使用されていた可能性があります。



▲ 4号碓石

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「丹後の人柱」のイラストに、2通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。



【最優秀賞】花屋千里さん (志佐・辻ノ尾、52)

「人柱に立った父の死を悲しんで口をきかなくなった娘さんが鳴いていたきじが撃たれたのを見て、突然『口故に父は丹後の人柱 きじも鳴かずばうたれまじきに』と歌った場面を、色彩豊かに仕上げてありますね」(はま)



【優秀賞】前田サツキさん (福島町・日の浦、71)

「自分が人柱になることを決意している田代近松さんの表情が印象的な作品です。人柱になる決め手となる袴の横ぶせもしっかり描いてありますね」(はま)

■ あなたの力作を募集!

— 民話の感想画募集 —

右の民話を読んで感じた情景をイラストにして、必要事項を記入の上、左記まで持参、郵送またはメールにて送付してください。応募いただいたイラストは審査をし、上位のものを次の市報で紹介いたします。

【応募資格】住所、年齢、性別など何も問いません。ごなたでも応募できます。

【イラストの規格】はがきまたはA4サイズ以内の紙に絵の具やクレパスなどで書いたカラーのもの(色鉛筆の場合は濃く塗ってください)。

【必要事項】住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、職業(学校名)

※掲載する場合、ペンネームを希望する人は、ペンネームもご記入ください。

※はがきで応募される人は、必要事項を表の下部に記載してください。

なお、いただいた個人情報(民話コーナー以外)には使用しません。

【応募締切】9月12日(月)必着

【応募・問合せ先】

〒859-4598 松浦市志佐町里免3665番地

松浦市まちづくり推進課 秘書広報係

☎065672-1111 Eメール=hisyo@city.matsura.jp

※福島支所、鷹島支所、そのほかの各支所でも受け付けています。

「敬老の日」に寄せて

敬老の日を迎えるにあたり、皆さまのご長寿を心からお慶び申し上げますとともに、松浦市民を代表してお祝いを申し上げます。

現在、松浦市には、七十歳以上の方が約六千人おおいでになります。そのお一人お一人が、激動の時代を乗り越えられ、地域づくりの先頭に立って多くの困難に耐えながら、歩んでこられました。

松浦市が、今日の発展を遂げられたのも、皆さま方の長年にわたる努力のたまものであり、心から感謝と敬意を表します。

さて、三月十一日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に未曾有の被害をもたらしました。震災により亡くなられた方々に哀悼の誠を捧げ、被災された皆さまにお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を心から願うものであります。

被災地では、大切な家族や友人、また住み慣れた家を失うという悲しみの中、復興に向けた懸命な努力が行われております。そういった中で、復興に向けた活動を側面から支える高齢者の姿が多く報道されておりますが、私は、松浦市においてもこれからのまちづくりを進めるうえで、皆さまが長年にわたり培った経験や知識は、なくてはならないものと考えております。

震災や不況で日本全体に閉塞感が漂う中、先人から引き継いだ自然、歴史、文化を大切にしながら、皆さまとともに「次代を育む産業創造都市」の実現に全力で取り組むことで、ここ九州の西の端から



全国へ向け「元氣」を発信してまいります。

どうか皆さまにおかれましては、いつまでも御健健で、松浦市の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成23年9月

松浦市長 友広郁洋

あなたの健康お手伝いします

すこやか
けんやか

「体がだるい?」「咳が治らないの?」それって結核かも

—9月24日~30日は「結核予防週間」です。—

○問合せ先 健康ほけん課健康推進係 ☎内線 168

【結核の現状】 結核は「過去」の病気ではありません。日本は、結核の中蔓延国です。全国で、1日に約66人の新たな患者が発生し、約6人が命を落としています。

平成21年の状況

	全国	長崎県	県北保健所管内 (平戸市、松浦市、佐々町)
新登録患者数(人)	24,170	316	21
罹患率	19.0	22.1	28.2

*新登録患者数：新たに結核患者として診断され、保健所へ登録された人数

*罹患率：新登録患者数を人口10万対率で表したものの

【結核とは】 結核菌によって、主に肺に炎症を起こす病気です。重症の結核患者の咳などで結核菌が飛び散り、周りの人がそれを直接吸い込むことで感染します。

(1) 結核に感染しても、健康で体力があれば、免疫機能が働いて結核菌の増殖が抑えられますから、すぐに発症する訳ではありません。ところが、栄養状態が悪かった

り、加齢と共に体力が衰えてきたりすると、結核菌に免疫力が負けて発病します。現在は、特に高齢者の発病が増えています。

(2) 発病しても、医師の指示通りに服薬すれば治ります。排菌していなければ、他の人に感染させる心配が無いので、通院治療が可能です。

(3) 自分自身の健康を守り、家族や友人などへの感染を防ぐために、早期発見・早期治療が重要です。風邪かなと思う次のような症状が長く続くようなら、すぐに医療機関を受診してください。

- ・咳や痰が2週間以上続く・痰に血が混じる
- ・体がだるい・微熱が続く

*65歳以上の人は、結核健診を受けましょう。

*抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく、生命を危ぶむことすらあります。BCG接種は、結核の発病を防止し、重症化を防ぎます。生後6カ月に至るまでの間にBCG接種を受けましょう。

げんきBUY! 松浦 ~笑顔でホットお買い物~

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎内線 243



◆志佐商工振興会の『納涼花火大会』への取り組み

地域の夏の風物詩として守り続けています。

志佐商工振興会では、毎年8月15日（旧盆）に納涼花火大会を行っています。

地域の精霊流しと併せて行われており、松浦の夏の風物詩となっています。

志佐商工振興会では5月から各店舗募金箱の設置や寄付の回収などに取り組みました。

今年度は震災の影響で募金箱設置は厳しい環境でしたが、市民の皆さんと商工団体の温かい気持ちで例年並みの資金が集まり、ご協力いただいた人々の気持ちの結晶が1,300発の花火となって夏の夜空を彩りました。また、募金の一部を義援金として8月に体験観光で招いた南三陸町へ贈りました。

志佐商工振興会の皆さんは「松浦の風物詩として頑張っていて残していきたい。年々商工業者の減少に伴い、花火大会運営も厳しくなってきたので、今後とも市民の皆さまの温かいご支援をお願いします」と話していました。



松浦市にもたくさんの商工団体があり、地域のためにいろんなイベントを企画・運営しています。



◆調友会・松浦商工会議所調川支部青年部の『精霊流し・夏まつり』への取り組み

地域の皆さんと一緒に活動しています。

松浦商工会議所調川支部青年部では、毎年8月15日（旧盆）に「精霊流し・夏まつり」を開催しています。

開催当初は青年部が主催していましたが、商工業者の減少などの理由から「調友会」と一緒に地域ぐるみで取り組んでいます。

夏まつりは、ヒューマンスクール松浦の教習所を会場に、子どもが楽しめるゲームや出店などを地域のために企画し、資金は調友会のメンバーが調川地区の商店や企業をまわって、協力金をお願いしました。

青年部の皆さんは、精霊船の準備をしながら「年に一度の精霊流しを地域ぐるみで、にぎやかにお送りしたい」と話していました。

調川の地域のまつりとして引き継いでいくため、力を合わせて頑張っています。



市内にはたくさんのすてきなお店があります！
そして身近なまちづくりのために頑張っています。
松浦が元気になるために、市内で心通うホットなお買い物をしましょう！



詳しい内容は

「長崎県松浦市 まちなか探検隊」 → <http://matsuura-syoukou.jimdo.com>

インフルエンザ予防接種の実施

○問合せ先 高齢者：健康ほけん課 ☎内線 129
幼児：子育て・こども課 ☎内線 146

インフルエンザ予防接種を下記の通り実施します。接種希望の人は、直接医療機関へお申し込みください。

【補助対象者】

- ①接種当日 65 歳以上の人
- ② 60 歳以上 65 歳未満であって一定の心臓や腎臓・呼吸器・免疫機能の障害がある人（医療機関の窓口で、医師の診断書または身体障害者手帳の提示が必要です）
- ③市内在住の 1 歳以上小学校就学前までの幼児
※上記以外の人も予防接種を受けられますが、補助はありません。

【接種期間】

平成 23 年 10 月 1 日（土）～平成 24 年 1 月 31 日（火）

【申込方法】

事前に医療機関への予約が必要ですので直接お申し込みください。予約は 1 カ月前から可能です。

【接種回数】

- ①高齢者は、1 人 1 回接種（2 回目からは全額自己負担）
- ②幼児は、1 人 2 回接種（1 回目から 2 回目の間隔は 1～4 週）

【接種料金】

- ①高齢者…1 回につき 3,500 円
（自己負担 1,500 円、公費負担 2,000 円）
※ただし、生活保護受給者は無料です。医療機関窓口での「生活保護受給者証」の提示が必要です。
- ②幼児…1 回目 3,000 円
（自己負担 1,500 円、公費負担 1,500 円）
2 回目 2,500 円
（自己負担 1,500 円、公費負担 1,000 円）

【実施医療機関】

高齢者はかかりつけの医療機関へ、幼児は子育て・こども課へお問い合わせください。

も課へお問い合わせください。

【有効性】 インフルエンザワクチン接種によって、インフルエンザにかかりにくくなります。たとえかかっても症状の重症化を抑えることができ、合併症や死亡する危険性を抑えることが期待できます。また、幼児インフルエンザ予防接種は、法定の予防接種ではなく、保護者の希望により受ける任意接種です。幼児インフルエンザ予防接種の有効性は、35%程度といわれています。

【副反応】 接種部位の発赤、腫脹、疼痛などが主な副反応です。全身反応として、発熱、悪寒、頭痛、倦怠感、嘔吐、下痢、関節痛、筋肉痛などがありますが、通常は 2～3 日中に消失します。過敏症として、まれに発疹、じんましん、湿疹、かゆみなどがあります。また、ごくまれにアナフィラキシー様症状、急性散在性脳脊髄炎（ADEM）、けいれん、肝機能障害、喘息発作などの報告があります。卵アレルギーのある人は、強い副反応を生じる可能性がありますので、必ず医師に申し出てください。※アナフィラキシーとは、通常接種後約 30 分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。急性散在性脳脊髄炎（ADEM）とは、まれに発症する脳神経系の病気です。通常数日から数週間程度で、発熱、頭痛、けいれん、運動障害などの症状が出ます。

【健康被害救済制度】 予防接種により、疾病や障害などの健康被害が発生した場合には、健康被害の救済が行われます。ただし、予防接種と疾病・障害などとの因果関係を認定したものに限りです。

【その他】 予診票は、健康ほけん課、子育て・こども課、鷹島支所、福島保健センター、各医療機関にあります。

お家の『困った』
不具合の箇所を
解決します

床・天井・壁・瓦屋根・外壁などの改修
水・湯・器具・トイレ・給湯器...などの
不具合
あれば連絡して下さい。

tel. 72-3718

(株)グッド・ハウス
〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☒ good@alpha.ocn.ne.jp

市役所からののお知らせ

認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 総務課行政係

☎内線321、322

法務大臣の認定を受けた認定司法書士による相談会が実施されます。相談を希望する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】9月8日(木) 午後1時〜4時30分
【場所】3階小会議室
【主催】長崎県司法書士会

長寿祝金を支給します

問合せ先 福祉事務所福祉総務係

☎内線147

【対象者】①米寿88歳(大正11年9月2日から大正12年9月1日の間に出生した人)、②喜寿77歳(昭和8年9月2日から昭和9年9月1日の間に出生した人)

【支給額】①に該当する人…5,000円

②に該当する人…3,000円

【支給日】9月1日(木)から15日(木)の間に地区民生委員を通じて支給します。

また、米寿の人を対象に県から敬老祝品(県産品)が贈呈されます。

はかりの検査を行います

○問合せ先 商工課☎内線243・各支所地域振興課
長崎県計量検定所☎095-844-9892

はかりを取引や証明に使用している人は、次の日程で検査を受けてください。

検査日	対象地区	会場	時間
9月20日(火)	今福地区	今福高齢者コミュニティセンター	13:30~15:30
9月21日(水)	鷹島地区	新松浦漁協荷さばき所	10:00~12:00
		鷹島支所	13:30~14:30
9月22日(木)	福島地区	鍋串公民館	9:30~11:00
		伊万里釜会館	13:00~14:00
9月27日(火)	御厨・星鹿地区	御厨公民館	13:30~16:00
9月28日(水)	飛島地区	飛島公民館	10:30~11:30
	青島地区	青島住民センター	13:00~14:00
9月29日(木)	調川・志佐・上志佐地区	松浦市勤労青少年ホーム	9:30~12:00
		松浦市勤労青少年ホーム	13:00~16:00
9月30日(金)	松浦市全地区	松浦市勤労青少年ホーム	10:00~12:00

【検査の対象となるはかり】

- ①農畜産用(肉乳品・精米など)
- ②水産用
- ③調味料(みそ・醤油)、麺類などの詰め込み・販売用
- ④米穀店・精肉店・鮮魚店・青果店のはかり
- ⑤スーパー・雑貨店(金物店・燃料店など)のはかり
- ⑥嗜好品店のはかり
- ⑦病院・薬局・保健所などのはかり

- ⑧協同組合など(農協・漁協)のはかり
- ⑨宅配・運送業のはかり
- ⑩保育所・幼稚園・学校の体重測定用のはかり
- ⑪その他取引・証明の目的に使用されているはかり

【検査対象外のはかり】

- ・家庭で使用しているはかり
- ・民間計量士で検査を受けたはかり

車検 45分 スピーディー車検 105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
9,800円	9,800円	9,800円	9,800円

登録代行料 **0円**

法定費用	30,670円	46,050円	56,050円	66,050円
合計	40,960円	56,340円	66,340円	76,340円

当店で車を購入された方は **3円/0引**、車検予約 **3円/0引**、合計で **6円/0引**、オイル交換 **永久無料**

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば 平戸市田平町小手田免1255-1
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時~午後8時
☎0120-751-741 年中無休

新設 耳鼻いんこう科・アレルギー科

医療法人 陽迎堂 **武部病院**

平成23年4月1日より下記のとおり診療いたします

診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30~12:30	○	○	○	休診	○
脳神経外科	8:30~12:30	○	○	○	休診	○
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30~12:30	○	○	○	休診	○
	13:30~17:30	○	○	○	休診	○

併設: 通所リハビリテーション(デイケア)、グループホームだけべ

松浦市今福町北免2091番地1 電話: 0956-74-0007 ホームページ
駐車場: 15台可 **武部病院、松浦市** 検索でクリック

自宅で高齢者を介護している 皆さんへ

問合せ先 健康ほけん課介護保険係
☎ 内線 145

要介護高齢者を自宅で介護している家族の皆さんが、交流を通して心身をリフレッシュする機会を持ち、介護者の身体的、精神的負担の軽減を図るために松浦市家族介護者交流事業を実施します。

【期日】 11月5日（土）

【対象者】 要介護3～5に相当する人または認知症高齢者（認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ、Ⅳ、Ⅴの人）を、現に自宅で介護している家族（要介護高齢者が施設に入所している家族は利用できません）

【定員】 10人（先着順です。また、交流を目的としていますので5人以上の参加がない場合は事業を中止します）

【内容】 日帰り旅行による交流

【負担金】 無料（当事業に参加するために要介護高齢者が利用する介護サービスの個人負担金についても市が負担します）

【申込方法】 参加希望の人は、まず電話で連絡し、その後申請書を提出してください。

【申込期間】 9月5日（月）～9月30日（金）（ただし定員になり次第締め切ります）

『脳』の健康教室』学習者および学習サポーター募集

脳機能の研究により、簡単な読み書き・計算を継続的に学習することで、認知症予防に効果があることが明らかになってきており、市ではその成果を踏まえ、11月から「脳』の健康教室」を開催します。

教室内容は、週1回（30分程度）学習サポーターの助言などを得ながら、教材を使ってごく簡単な読み書き・計算を学習するというものです。気軽にご参加ください。

また、この教室で学習者に対する学習支援にあたるボランティアスタッフ「学習サポーター」も募集します。

	学習者	学習サポーター
対象者	市内居住の65歳以上の人（要介護認定を受けている人を除く）で、毎週1回の教室への参加と毎日10分程度の自宅学習が可能なおおむね65歳までの市民で、高齢者の心身の健康増進に理解のある人 ただし、事前に各1回ずつ行う研修会および学習者説明会に参加可能な人	
定員	松浦：35人（志佐会場：20人、今福会場：15人）、 福島：10人、鷹島：10人 ※定員を超えた場合は抽選になります。	松浦：10人程度 福島：5人程度、鷹島：5人程度 ※定員を超えた場合は抽選になります。
日時	平成23年11月から平成24年3月までの毎週水曜日（※今福は木曜日、鷹島は火曜日） 午前9時30分から11時30分まで（学習者はそのうち30分程度）	
場所	松浦：きらきら21（志佐）、今福高齢者コミュニティセンター（今福） 福島：福島保健センター、鷹島：鷹島支所2階	
費用	月額2,200円（教材代などで学習者の個人負担）	
謝礼	1回あたり1,000円（学習サポーターに市から支払います）	
申込期限	9月5日（月）～10月21日（金）	
申込・問合せ先	松浦：健康ほけん課介護保険係 ☎ 内線 145 福島：福島保健センター ☎ 0955-41-3005、鷹島：鷹島支所 ☎ 0955-48-3111 内線 15	

任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は

相談無料

秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>



要電話予約

☎ 0954-27-8056

受付/（月～金）9:00～12:00 13:00～18:00

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26



西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志

**県北地区平成24年度使用
中学校教科書採択結果の公表**

問合せ先 教育委員会学校教育課
☎内線346

- 【国語】 東京書籍 【書写】 東京書籍
- 【社会 地理的分野】 教育出版 【社会 歴史的分野】 教育出版 【社会 公民的分野】 教育出版 【地図】 帝国書院
- 【数学】 東京書籍 【理科】 大日本図書 【音楽 一般】 教育芸術社 【音楽 器楽】 教育芸術社 【美術】 日本文教出版 【保健体育】 東京書籍 【技術・家庭 技術分野】 東京書籍 【技術・家庭 家庭分野】 東京書籍 【英語】 東京書籍

右のように採択されました。なお、採択の理由などの資料は、教育委員会学校教育課で公表しています。

**移動相談・消費者トラブル防止
講座に参加しませんか？**

問合せ先 市民相談室 ☎内線180
商工課 ☎内線242

長崎県消費生活センターの消費生活相談員が、あなたの消費者トラブルについて相談をお受けします。

また、消費者トラブル防止講座では、最近身近に多発している事例から予防法までをお知らせします。

希望者は問合せ先へお申し込みください。多くのご参加お待ちしております。

【移動相談】

日時 9月16日（金）午前10時30分～午後3時

場所 市役所別館消費生活相談室

【消費者トラブル防止講座】

日時 9月16日（金）午前10時30分～正午

場所 市役所市民ホール

冷蔵倉庫を所有している人へ

問合せ先 税務課固定資産税係
☎内線112

平成24年度から、非木造（木造ではないもの）の冷蔵倉庫用家屋の固定資産税について、評価額の計算方法

が変更されます。

該当する冷蔵倉庫用家屋を所有している人は、現地調査の必要がありますので問合せ先までご連絡ください。

【対象となる家屋】（次の要件すべてに該当する家屋）

- 木造以外のもの（鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造・コンクリートブロック造）
- 倉庫自体が冷蔵機能を有しているもの
- 保管温度が常時10℃以下に保たれているもの

○冷蔵倉庫部分の床面積が建物の床面積の50%以上のもの

※通常の倉庫内にプレハブ式冷蔵庫や業務用冷蔵庫などを設置しているものは除外されます。

消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



9月9日は『救急の日』です。

全国的に救急出動の件数は、年々増加傾向にあります。

出動要請の中には、単なる酒酔いや「救急車の方が早く診てもらえるから…」など、明らかに緊急性が低いと思われる病気やケガでの救急要請も少なくありません。

症状が軽い場合は、自身で最寄りの医療機関へ行ったり、体の調子がおかしいと感じたら早めに診察を受けたりするなど、大切な命を救うために救急車の適正な利用にご協力をお願いします。救急車以外に搬送手段がなく、症状から緊急に病院への搬送が必要な場合は、迷わず救急車を要請してください。



対象:高校1・2・3年生

全国統一高校生テスト

**9月23日(金・祝)
無料招待!!**

学力を伸ばす模試に君を特別招待します

お申し込みは

☎0956-72-1158

成績を伸ばすなら…秀明館・東進衛星予備校

毎月1・2・3日は無料体験授業実施中

中学・高校・大学進学予備校



秀明館

東進予備校

松浦市志佐町里免343-2 川原ビル2F (市役所前・親和銀行横)

食生活改善推進員養成講座

問合せ先 健康ほけん課健康推進係

☎内線 168

地域ボランティアとして健康づくりや食育の普及活動をしている「食生活改善推進員」を養成する講座です。健康づくりの知識と地域で実践するための調理などを仲間と一緒に学んでいきます。あなたとご家族、そして地域の健康づくりのためにチャレンジしてみませんか。

【日時】10月25日(火)、11月29日(火)、12月22日(木)、平成24年1月31日(火)、2月29日(水)、3月9日(金)
※全6回、午前10時～午後3時

【場所】市保健センター

【内容】健康に関する講義、調理実習など

【対象者】食を通じた健康づくりや地域でのボランティア活動に興味があり、講座終了後に食生活改善推進員として活動できる人

【募集人員】15人程度

【費用】調理実習1回につき200円

【申込期限】9月22日(木)

【申込み、問い合わせ】

健康ほけん課健康推進係
福島保健センター

☎0955-41-3005
☎0955-48-3111
鷹島支所保健師

おもちゃ作りの会

問合せ先 子育て・子ども課子育て支援係

☎内線 167、150

おもちゃを作りながら、楽しい時間を過ごしませんか？

子育て中のママやご家族、おもちゃ作りに興味のある人、裁縫が苦手な人も大歓迎です！お子様はスタンプがお世話しますので、気軽にご参加ください。

【日時】10月24日(月) 午前10時～正午

【場所】市保健センター

【作るもの】にぎにぎぞうさん、うさちゃんぬいぐるみ

【費用】無料

【持参するもの】裁縫道具(なくてもかまいません)

【主催】松浦市母子保健推進員

【申込期限】9月30日(金)



母子保健推進員(母推さん)

子育て中の皆さんのよき相談相手、応援団として活動中。現在は赤ちゃん訪問や乳幼児健診・相談のときの

身体計測などを行っています。また、新生児にプレゼントするおもちゃを手作りしています。

市内各地区の「母推さん」は次の通りです(敬称略)。どうぞ気軽に声を掛けてください。

星鹿地区 久家美保子

御厨地区 吉元妙子 小林悦子

志佐地区 前田良子 白川悦子

吉井加代子

今福地区 寺澤慶子

調川地区 古田伸子

鷹島地区 岩井晴美 高橋和子

宮本美穂子

福島地区 大串千恵子 吉田トム子

松浦市奨学生(後期)募集

問合せ先 教育委員会庶務課

☎内線 345

【資格】

- 本市に住所を有する人の子など
- 高等学校以上の学校に在学中で、学校長(学長)から推薦された人
- ③経済的に困っている人

【貸与金額(月額)】

高等学校 1万5千円

大学・専修学校 3万円

【申込期限】9月22日(金)

*ほかの奨学金、就学一時金との重複貸与はできません。

新入学児の就学時健康診断

○問合せ先 学校教育課 ☎内線 342

来年4月に市内小学校へ入学予定の子どもを対象に就学時健康診断を行います。日程は、下記の通りです。

該当する家庭には9月中旬に教育委員会から個別に通知します。通知が届かない人は教育委員会までご連絡ください。また、定められた健康診断日には保護者が付き添って必ず受診させてください。

月 日(曜)	対象学校	場 所	受付
10月12日(水)	上志佐小学校		午後1時30分～1時50分(診断開始は午後2時)
10月18日(火)	田代小学校		
10月20日(木)	志佐小学校		
10月21日(金)	今福小学校		
10月25日(火)	調川小学校		
10月26日(水)	福島小学校 養源小学校	福島保健センター	
10月27日(木)	鷹島小学校		
10月28日(金)	星鹿小学校		
11月2日(水)	大崎小学校		
11月16日(水)	御厨小学校 青島小学校	御厨小学校	

日本脳炎に注意しましょう

問合せ先 子育て・子ども課 子育て支援係

☎内線 146

〔日本脳炎とは〕

日本脳炎ウイルスによって起こるウイルス感染症であり、人にはこのウイルスを持っていて蚊、主にコガタアカイエカに刺されることにより感染します。西日本に多く、蚊の発生時期である夏から秋にかけて多く報告されています。なお、人から人への感染はありません。また、感染者を刺した蚊に刺されても感染することはありません。

潜伏期間は6〜16日で、数日間の高い発熱、頭痛、嘔吐、めまいを発生し、重症例では意識障害、けいれん、昏睡がみられます。しかし、感染しても日本脳炎を発生するのは100〜1,000人に1人程度で、大多数は無症状で終わります。ただし、発病すると死亡率は20〜40%で、幼児や高齢者では死亡の危険が高くなります。

また小児では、重度の神経障害を残すことがあります。特効的な治療法はなく、一般療法・対症療法が中心であり、肺炎などの合併症の予防を行います。

〔予防には〕

- 日本脳炎の媒介蚊（主にコガタアカイエカ）に刺されない工夫をしましょう。
- ・夕方から夜明けまでの蚊の活動時間帯には、屋外で過ごすことを避けましょう。
- ・戸外へ出るときはできる限り長袖、長ズボンを着用しましょう。
- ・露出している皮膚には蚊除け剤を使用しましょう。
- もつとも効果的なのは日本脳炎ワクチンの接種です。
- 十分な休息をとり、過労を避けることを心掛けましょう。

消費生活相談室だより

○問合せ先 松浦市消費生活相談室 ☎内線 180

貴金属の訪問買い取りにご注意！

【事例】

「自宅に眠っている貴金属はありませんか？」と、自宅に若い男性2人が来て半ば強引に家に上がり込み、「貴金属を見せてください。東北地方の地震で被災した子どもに寄付するために買い取りを行っています」と言われたので、家にある貴金属を見せた。すると、現金3千円を置いて貴金属を何点か持って行かれた。後悔したが、業者の名前がわからないので取り戻せない。

【アドバイス】

いったん、事業者を引き渡された物品を取り戻すのは極めて困難なため、買い取ってもらおうつもりがないならきっぱりと断りましょう。

上記のような事例の場合、悪質な事業者である可能性が高いため、まず住所、電話番号、古物商許可証などの提示を求め、内容を確認するようにしましょう。

こうした要請にきちんと対応しない事業者とは契約しないようにしましょう。

架空請求、訪問販売、多重債務など消費生活トラブルでお困りの人は、気軽にご相談ください。



宝くじ文化公演

パワフルな民謡ロック！TAKI O BAND が唄い上げるニッポンの歌謡。

伊藤多喜雄 & TAKI O BAND コンサート

【予定曲目】
 ・TAKI Oのソーラン節
 ・北海道唄
 ・津軽じょんがら節
 ・南部牛追い唄
 ・八木節
 ・金沢羅さん
 ・牛深ハイヤ節 他

平成23年 9月11日 開演 19:00 (開場 18:30) ※宝くじの抽籤により特別料金になっています。 ※前夜で定売の抽籤。当日の抽籤はありません。 ※未成年者の同伴・入場はご遠慮ください。

松浦市文化会館 ゆめホール お問い合わせ 松浦市文化会館 ☎0956-72-5758

入場料金 【全自由席】 一般 1500円(当日2000円) 高校生以下 1000円(当日1500円)

入場券前売 【抽籤開始日7月15日】 松浦市文化会館 松浦市生涯学習課 中央公民館 上津松公民館 藤原公民館 越前公民館 関川公民館 中津公民館 教育委員会運動分室 教育委員会運動分室

【主催】松浦市・松浦市教育委員会・長峰県(財)自治総合センター

その他のお知らせ

♪松浦音楽連盟「第2回まつうら音楽コンクール」参加者募集♪

問合せ先▶松浦音楽連盟理事長 浦 順平
☎080・6406・8479

【開催日】10月16日(日)

【会場】文化会館ゆめホール

【参加資格】

- ①松浦市内および近郊(平戸市・佐々町・佐世保市)で活動を行う吹奏楽団体および個人
- ②木管楽器・金管楽器・打楽器を使用したもの

【実施部門・8部門】

小学校・中学校・高等学校・大学・一般のそれぞれソロ(独奏) またはアンサンブル部門

※詳しくは音楽連盟HP↓
<http://music.geocities.jp/matumen2010>

第2回危険物取扱者試験

問合せ先▶財 消防試験研究センター長崎県支部
☎095・822・5999

【日時】11月23日(水・祝) 午前10時〜

【会場】長崎県立大学ほか県下9会場

【試験の種類】甲種・乙種(第1〜6類)・丙種

【受験願書の受付期限】

電子申請:9月23日(金)
書面申請:9月26日(月)

J・POWER 輪ンダフル
ホリデー@まつうら2011

問合せ先▶J・POWER松浦火力発電所
企画・管理グループ 高島
☎0956・72・1201

松浦火力発電所を一日開放し、楽しいイベントを無料で開催します。ぜひご来場ください。

【日時】10月2日(日) 午前10時〜

午後3時

【場所】J・POWER電源開発松浦火力発電所

【内容】発電所見学会、仮面ライダーフォーゼショー(9月からの新番組)、パトカー・白バイに乗って記念撮影!

(松浦警察署協力)、起震車で地震体験(松浦市消防本部協力)、フワフワ遊具、ゲームコーナーなど、楽しいイベントがいっぱい!

無料公証相談

問合せ先▶佐世保公証役場
☎0956・22・6081

10月1日から7日までは公証週間です。遺言や任意後見、離婚給付、貸借、金銭貸借などの契約は公正証書で作成すると安心、確実です。

平日の無料相談のほか、10月8日(土)には休日無料相談を受け付けます(午前9時〜午後4時)。

英会話教室の受講生を募集します

- 講師 ケン・ドブソン先生
- 対象 市内在住の18歳以上の人(高校生を除く)
- 日時 10月4日〜平成24年6月19日の火曜日 午後7時〜8時30分(30回程度)
- 場所 きらきら21
- 定員 30人
- 受講料 一般8,000円(テキスト代別) 会員6,000円(")
- 申込方法 往復はがき(1人に1枚)に、郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、下記に送付してください。
- 申込期間 9月5日(月)〜16日(金)
※定員になり次第締め切ります。
- 申込・問合せ先
〒859-4598(住所不要)
松浦市国際親善協会事務局
(まちづくり推進課内☎内線313)



ケン・ドブソン先生

平成23年

秋の全国交通安全運動

実施要綱

実施期間 9月21日(水)〜9月30日(金)

スローガン

運転の
マナーが光る
早めのライト

交通安全图画展優秀作品(平成22年度知事賞)
長崎県立長崎西高等学校2年(当時)
橋口 健人 さんの作品

重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

特別広報 夕暮れ時における早め点灯、雨天・曇天時の点灯

主唱 長崎県交通安全推進県民協議会

洗濯機をご愛用の皆様へ

指を大けがする事故 に気を付けてください!!

洗濯・脱水槽が確実に停止
してから洗濯物を取り出してください。

洗濯・脱水槽が完全に止まる前に、
洗濯物を取り出そうとすると、

衣類が指にからまり大けが
(時には指を切断)をします!!

ゆっくりした回転でも危険です。



《こんな時は故障のおそれがあり危険です》

- ① 脱水途中でフタを開けても15秒以内に洗濯・脱水槽が止まらない時。
- ② フタロックが解除しても(脱水終了音が鳴っても)、洗濯・脱水槽が止まらない時。

速やかにご購入の販売店もしくは、下記問合わせ先までご相談ください。
ただし、機種によっては修理ができない場合もございますので、ご了承ください。

一般社団法人 日本電機工業会 会員会社 お問い合わせ先

会社名	電話番号	※受付時間 9:00~17:00 (土日・祝日は除く)
LG Electronics Japan株式会社	0120-813-023	※お問い合わせの際に提示された個人情報 は、当目的以外には使用致しません。
三洋電機株式会社	0276-61-9826	
シャープ株式会社	0120-078-178	
東芝ホームアプライアンス株式会社	0120-584-488	
パナソニック株式会社	0120-871-353	
日立アプライアンス株式会社	0120-3121-11	※一般社団法人 日本電機工業会ホームページ http://www.jema-net.or.jp/
三菱電機株式会社	0120-139-365	



田代少年剣道クラブ 部員募集&稽古見学

『子供に何かスポーツを習わせたいけど・・・』などと思われる保護者の方、また体を動かしたいと思っている児童・生徒の皆さん一度、田代少年剣道クラブへ見学に来られませんか？

場 所:田代小学校体育館
練習日:毎週月・水・金曜日
時 間:午後6時から8時まで
※都合のよい時間にどうぞ



剣道はさせてみたいけれど・・・

曜日が合わないし・・・

お金が掛かるんじゃない・・・

送り迎えが・・・



時間が・・・

大丈夫ですよ!

御家族やお子様のペースに合わせて参加していただければ結構です。
もちろん防具は貸出しを用意します。

週1回、30分~1時間くらいから始めてみませんか?
年齢・性別は問いません。幼稚園・保育園の年少さんも大歓迎です。
やさしく経験豊富なお兄さん・お姉さん・先生方が指導致します。

【問合せ先】

田代少年剣道クラブ会長 松本はるみ TEL75-2716
事務局 白波 司 TEL75-2177

松 高 だ よ り

校長通信「まつかぜ」で情報発信

■スーパー店頭で、手に取ってご覧ください

買い物ついでに松高の情報も1枚ー。

松浦東高校が閉校となり、市内で唯一の高校となった松浦高校。一方で、ここ数年大きな定員割れが続き、生徒募集が最大の課題となっています。

そこで、外から見えない松高の動きをお知らせするため、3年前から「校長通信」という形で月2~3回のペースで情報発信しています。生徒・保護者だけでなく、市教育委員会や市内中学校へもお届けしてきましたが、4月から一般市民の皆さまにも手に取ってご覧いただけるようスーパーや松浦駅、郵便局や病院などにも配置しています。

私たちのまちのたった一つの高校に、ぜひ多くの皆さんの温かい関心をお寄せください。



動物愛護フェスティバル2011

○問合せ先 県北保健所 衛生環境課 食品業務班
☎0950-57-3933

動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるため、9月20日から26日までの動物愛護週間の事業の一環として、「動物愛護フェスティバル」を開催します。

皆さんお誘いあわせの上、奮ってご来場ください。

○日時 9月23日(金・祝)

午後1時~3時(雨天決行)

○場所 県立北松農業高等学校

(平戸市田平町小手田免54-1)

○内容 ・犬のしつけ方教室(the beach dog 藤川先生) ※飼い犬と一緒にしつけ方を学ぶ飼い主を募集します。参加希望の方は事前にご連絡ください。

・小動物とのふれあいコーナー

・里親・譲渡相談会

※犬や猫の里親を探している人、譲渡を希望する人は事前にご連絡ください。

○入場料 無料

無料調停相談会

問合せ先 長崎地方裁判所佐世保支部庶務課

☎ 0956-22-9175

長崎地方裁判所平戸支部庶務課

☎ 0950-22-2004

弁護士、税理士、一級建築士など
専門的な知識を有する人が相談に応じます。

予約は必要ありませんので身の回りのことで困っている人など、気軽にご相談ください。

【日時】

10月7日(金) 午前10時～午後6時

【場所】

アルカスSASEBO

(佐世保市三浦町2-3)

☎ 0956-42-1111

【主催】

財団法人日本調停協会連合会、

佐世保・平戸各調停協会

【相談内容】

金銭貸借・土地建物・損害賠償・

夫婦親子関係・遺産相続、そのほか

諸問題について

【相談担当者】

佐世保・平戸各調停協会所属の民

事および家事調停委員

※駐車場はありませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

法の日を迎えて～法を身近に感じてみよう～

○問合せ先 長崎家庭裁判所総務課
☎ 095-804-4144

10月1日は、「法の日」です。

法は、個人と個人との自由の調和を図り、安定した社会生活を送れるようにする役割を果たし、一方で、国に対し法に従って権限を行使するように命じることによって、国による権限行使が適正な内容と手続の下で行われるようにすることで、国民の権利を守るという役割も果たしています。

のぞいてみてください。法を身近に感じていただくために、裁判所、法務省、検察庁および弁護士会では、10月1日からの1週間を「法の日」週間とし、毎年全国各地で各種の行事を実施しています。裁判所では、裁判員制度に関するものを始め、法や裁判手続に関する説明会や見学会などの催しを行います。

日々私たちを取り巻く社会は変化し、生活のさまざまな場面で法の果たすべき役割がこれまで以上に重要となってきました。国民が刑事裁判に参加する裁判員制度も、施行から2年以上が経過しましたが、参加された方々の高い意識に支えられて円滑な運営が行われてきました。

一人一人が法や裁判への理解を深めることは、社会の中でそれぞれの自由を尊重しながら、安心して暮らせる社会をつくることに役に立つものと考えています。この機会にぜひ法や裁判について考えてみてください。

「法の日」は、国民の皆さんに、このような法の役割や重要性について考えていただくきっかけとなるようにと、裁判所、検察庁および弁護士会の協議で提唱され、昭和35年、政府によって正式に定められました。

裁判員制度の最新情報や広報用映画・裁判員経験者へのインタビューなどは「裁判員制度ウェブサイト」
<http://www.saibanin.courts.go.jp/>
で掲載しておりますので、こちらもぜひご覧ください。

各地の催しは「裁判所ウェブサイト」
<http://www.courts.go.jp/>で紹介しています。

裁判所は、これまでと同様、国民の皆さんのよりいっそうの理解を得られるよう広報活動を続けてまいります。

温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 松浦市へ金一封
- 山本キクノ様 (埼玉県蓮田市)
- 谷口 信義様 (神奈川県相模原市)
- 星鹿小学校へ金一封
- 福松 久江様 (星鹿・川原辺田)
- 調川中学校へ金一封
- 昭和32年調川中学校卒業生同窓生一同様

香典返し、遺明、寄付

- 松浦市へ金一封
- 黒木 一博様 (志佐・上高野)
- 黒木 友枝様
- 御厨小学校へ金一封
- 勝山 幸子様 (御厨・駅通)
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 【本所】
- 磯岡つや子様 (志佐・不老山)
- 今里 昇様 (志佐・栢ノ木)
- 黒木 一博様 (志佐・上高野)
- 久保 栄子様 (御厨・寺ノ尾上)
- 【福島支所】
- 栗原 昌子様 (福島・日の浦)
- 渡口シズコ様 (今福・木場)

【鷹島支所】

- 近藤 勝美様 (福島・伊万里釜)
- 木寺平一郎様 (福島・伊万里釜)
- 村畑 達則様 (鷹島・三里)
- 前田 幸子様 (鷹島・三里)
- 北野 新一様 (鷹島・原)
- 田淵 功様 (鷹島・阿翁浦)
- 五嶋 丈夫様 (鷹島・阿翁浦)
- 御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
- 福田 竹一様 (御厨・西木場)
- 志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 松永 明子様 (志佐・長野)
- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 渡邊 新次様 (調川・江口1)
- 北川 精次様 (調川・下免)
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 山本ヨシエ様 (今福・寺上)
- 渡口シズコ様 (今福・木場)

戸籍だより

7月16日～8月15日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

結婚おめでとう

- 吉村 幸太 星鹿・牟田
- (金子) 茜 志佐・笛吹
- 村田 浩樹 平戸市
- (吉野) 奈美恵 星鹿・川原辺田
- 出見 真吾 鷹島・殿ノ浦
- (中尾) 博美 西海市
- 前田 博治 志佐・赤木
- (小山) 千恵美 志佐・栢ノ木
- 瀬戸 洋一 志佐・下高野
- (酒井) 優子 今福・浜ノ脇
- 磯本 和男 星鹿・北久保
- (松瀬) 裕子 志佐・高野定促
- 山口 啓一 志佐・向町上
- (綾香) 睦 平戸市
- 小牟田則彰 御厨・前田
- (山口) 晶子 佐世保市
- 石田 顕 福岡市
- (大久保) 千春 御厨・田代

お誕生おめでとう

- 末永朔之介 (康明) 福島・播磨釜
- 久家 望愛 (友和) 御厨・御厨団地
- 坂 龍一 (真二) 鷹島・神崎
- 石本 莉子 (啓人) 志佐・高野団地
- 藤田 愛優 (雅也) 志佐・岸浜
- 吉田 弥央 (孝宏) 志佐・上高野
- 下松 晴 (友秀) 鷹島・阿翁浦
- 織田 悠真 (将雄) 今福・人柱

お福をお祈りいたします

- 山口 真弘 (哲広) 志佐・下高野
- 田中 智子 (克正) 今福・滑栄
- 丸尾 海翔 (敬一) 福島・原
- 池田 明笑 (季慶) 御厨・御厨定促
- 上月 久範 (智裕) 志佐・下高野
- 川島 琉華 (好瑛) 志佐・田原
- 内田 葵唯 (晋太郎) 志佐・元町
- 松園 梨紗 (務) 志佐・不老山
- 山口 隼弥 (裕次郎) 御厨・池田
- 内野フミ子 (62歳) 御厨・長嶺団地
- 廣瀬 茂好 (69歳) 鷹島・中通
- 椎山ミワ子 (75歳) 鷹島・阿翁
- 前田 榮助 (64歳) 鷹島・三里
- 川畑 増雄 (79歳) 御厨・平瀬
- 渡邊 綾子 (89歳) 調川・江口1
- 木寺 新平 (96歳) 福島・伊万里釜
- 松本ハヤ子 (92歳) 志佐・蛭子崎中
- 福田 末子 (77歳) 御厨・西木場
- 七森 茂 (67歳) 志佐・里1
- 宮本 吉道 (55歳) 鷹島・阿翁浦
- 山崎 シナ (96歳) 志佐・里1
- 田淵 満代 (89歳) 鷹島・阿翁浦
- 中島 洋介 (67歳) 今福・木場
- 松尾 英一 (81歳) 今福・東新町
- 浦田 一男 (86歳) 御厨・郭公尾
- 松永 久義 (66歳) 今福・寺上
- 岩崎 ヌイ (81歳) 御厨・池田
- 熊本 外枝 (73歳) 志佐・旭町
- 福市 泰 (81歳) 鷹島・阿翁浦



PROFILE

おち だいすけ
越智 大典 さん

志佐町下高野に住む 46 歳。家族は子ども 2 人、両親、弟の 6 人家族。趣味は旅行、写真撮影、映画鑑賞。



○職業・仕事内容

総合建設業、株式会社松浦工営代表取締役として、松浦市の皆さま、企業さまにお世話になっております。

○目標・夢

20代の前半にアメリカを放浪し、オーストラリアで仕事を得て2年間生活しました。松浦の子どもたちや若い年代の人々が海外に興味を持ったときに、これまでの経験や知識、人脈を通して背中を押してあげられる人間でありたいと思います。

また、私自身も60歳になったら再びオーストラリアのシドニーの海のそばで生活することを目標としています。

※次は、城谷香織さん（志佐・辻ノ尾）にバトンタッチ！



■今月の表紙

8月4日に今福高齢者コミュニティセンターで開催された夏休み恒例のカブトムシ綱引き大会のひとつコマ。小学生25人が自慢のカブトムシを持ち寄り、一本の棒の上で綱引きによる力くらべを行いました。優勝した今福小2年の山崎翔星くん（今福・元町）は「優勝してすごくうれしい。強いカブトムシを見つけたら来年も出たいです」と話していました。

■人の動き

※（ ）は、前月との比較

人口	25,489
	(- 20)
男	12,194
	(- 12)
女	13,295
	(- 8)
世帯数	10,295
	(- 5)

住民基本台帳から

平成 23 年 8 月 1 日現在

■編集室から

今年の夏は例年になく暑い日が続きましたが、皆さんはどのように過ごされたでしょうか。

年々暑さに弱くなるような気がするのですが、今年の夏は、いつもよりたくさんの花火を見ることができ、ぜいたくな気分が夕涼みができました。

花火大会の規模や催し物は各地によって違いますが、やっぱり地元で見ると和らぐ感じがします。心がだんだんと和らいでいくような気がします。

ふるさとを離れて生活する人にとって、帰省した時に帰省した時に見ることが出来る季節の風景は、ふるさとを身近に感じることで、心を癒す大切なものなのだろうとつくづく感じました。

①の

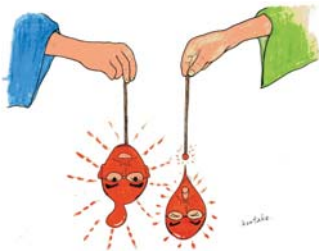


イラスト ②健

長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙（100%）を使用しています。

市報まつら No. 69
平成23年9月1日発行

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは：47-30011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

0956-72-1111 FAX 72-1115
鷹島町からは：48-30011
Eメールアドレス matsura@city.matsura.jp
印刷／有限会社タイセイ印刷